

# れんけいと支援

地域の医療・保健・介護・福祉の方とともに、皆様の健康をお守りします

Face to Face,

Heart to Heart

富山市今泉北部町2-1 / Tel: 076 (422) 1112(代) <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> / 発行日 2022年9月

## 有床総合病院精神科の橋頭堡として

精神科

長谷川 雄介



富山県内には4つの医療圏がありますが、3つの医療圏の総合病院に精神科病床があります。これほど総合病院の精神科が分散しているのは珍しく、全国的には総合病院に精神科病床がない二次医療圏が59%を占めております。精神科病棟は収益性が低く、病院経営者の判断で精神科を減らされたり、総合病院精神科の負担増から医師が開業や転職したりする事などが原因と考えられています。総合病院精神科病床は全国で2002年に21,732床あったものが2008年には17,319床に減少し、2013年には13,694床まで下落を続けていました。ただ、2016年には13,892床と増加に転じており、精神科病床があると総合入院体制加算が取れることになったため、精神科病床が新設され

た影響があると考えられています。当院は2008年に100床から50床に減らし、急性期に特化した病棟に切り替えています。急性期、と言っても精神疾患は罹病期間が長く、外来では10年以上かかっている人が半数以上ですので、慢性期患者の急性増悪にも対応しているといったほうがよいでしょう。他県では総合病院に精神科病棟がないために大学病院など一部の病院に負担がかかったり、移動距離が長かったり、隣の県まで入院依頼をしたりと様々な問題を耳にしますので、富山ではなるべく近距離で迅速に対応できるような体制を維持したいと思います。

※精神科を受診の際は必ず事前予約をお願いしております。

ご予約は精神科外来までご連絡ください。TEL 076-422-1112 (代) 内線2082

◆10月からの外来担当医表 (当日受診希望の場合も事前連絡をお願いします)

|          | 月   | 火  | 水   | 木              | 金         |
|----------|-----|----|-----|----------------|-----------|
| 午前1診(再診) | 陸田  | 坂本 | 長谷川 | 仲間<br>(9:30~)  | 長谷川<br>結城 |
| 午前2診(新患) | 長谷川 | 陸田 | 坂本  | 結城             | 仲間        |
| 午後1診(再診) | 陸田  | 坂本 | 長谷川 | 仲間<br>(~15:00) | 長谷川<br>結城 |



## 1. 地域連携症例検討会（ハイブリッド開催）

※会場またはWEBでの参加が可能です。

※令和4年4月の開催から、症例検討1例30分、ミニレクチャー1題30分で開催しております。

ご参加のほどよろしくお願いいたします。（日本医師会生涯教育制度のカリキュラムコードの付与は、今までと同じ2つとなります。）

日時：10月11日（火） 19：00～20：00 場所：当院3階 講堂

### 1) 症例検討

「悪性リンパ腫を併存した原発性乳癌の一例」

外科 菅野 圭

### 2) ミニレクチャー

「アイフレイル予防について」

眼科 山田 芳博

富山県眼科医会では本年4月よりアイフレイル推進委員会を立ち上げ、現在普及のため活動しております。

視機能の低下や衰えを指す「アイフレイル」とは加齢に伴って眼の脆弱性が増加することによって、様々な外的・内的要因が加わることによって視機能が低下した状態、また、そのリスクが高い状態と定義されます。眼の不調を年齢のせいにするのではなく、自己チェックによる視機能低下の早期発見が望まれております。

今回、下記の自己チェックリスト10項目と対応する疾患や注意点、眼科受診の必要性につきましても解説させていただきます。チェックリストにチェックいただいてからご参加いただけましたら幸いです。

皆さんの今まで頑張ってきた目をこれからも大切にしていたいため、有意義なレクチャーとなりましたら幸いです。

### （チェックリスト）

- ：目が疲れやすくなった。
- ：夕方になると見にくくなることもある。
- ：新聞や本を長時間見ることが少なくなった。
- ：食事の時にテーブルを汚すことがある。
- ：眼鏡をかけてもよく見えないと感じるようになった。
- ：まぶしく感じやすい。
- ：まばたきをしないとほつきり見えないことがある。
- ：まっすぐの線が波打って見えることがある。
- ：段差や階段で危ないと感じたことがある。
- ：信号や道路標識を見落としたことがある。

日本眼科啓発会議：アイフレイル啓発公式サイトより

## 予告

日時：11月8日（火） 19：00～20：00（ハイブリッド開催）

場所：当院3階 講堂

内容：①症例検討 1例（担当）呼吸器内科

②ミニレクチャー 1題（担当）耳鼻いんこう科

地域連携症例検討会に関しては、今後もWEBを利用したハイブリッド方式で開催していくことを計画しています。つきましては、ZOOM会議のご案内に関して参加される先生方の利便性に鑑みURLならびにQRコード等をお送りするため、下記のメールアドレスへ①貴施設名 ②氏名を明記の上、メール送信いただきますよう、よろしくお願いいたします。一度登録していただければ今後継続してご案内をメールでお送りいたします。

[ttn2168@tch.toyama.toyama.jp](mailto:ttn2168@tch.toyama.toyama.jp)

（ふれあい地域医療センター 地域医療連携室）

## 2. 腎臓病教室

日時：10月4日（火） 13：30～15：45

場所：当院3階 301会議室

今回は、令和5年2月16日の開催を予定しております。

腎臓病教室に関するお問い合わせは、内科外来までご連絡ください。



作：病院ボランティア 篠崎 佳子

## 地域の医療機関の方々へ

整形外科看護エキスパートナース

犬嶋 博美、喜多本 裕也

整形外科エキスパートナースは現在2名おり、主に転倒・外傷による骨折や関節の変形といった変形性関節症などによって痛みや運動機能に障害を抱え入院された患者さんが治療を受け「可能な限り元通りの生活に戻れる」ことを目指し病棟にて活動しています。

入院後は殆どの患者さんが手術治療を受けられますが、手術治療直後は痛みがあり、なかなか自由に動くことが出来ない場合も多くそれぞれの患者さんの状態とリハビリ状況を踏まえながら、日常生活に戻れる方法を患者さんとその家族と一緒に考えてお伝えしています。

また、高齢社会を迎えた我が国では大腿骨近位部骨折といった骨粗鬆症が要因となる脆弱性骨折の受傷率も高くなっています。私達エキスパートナース2名と病

棟に勤務する看護師1名は骨粗鬆症マネージャーの資格を修得し、医師や薬剤師と連携し、骨密度検査や骨代謝マーカー検査を行い、再骨折予防として骨粗鬆症治療を開始できるよう取り組んでいます。その他にも退院後の治療継続や再骨折予防ができるよう電話での患者・家族指導も行っていましたが、今年度より当院から退院した大腿骨近位部骨折患者さんを対象とした骨粗鬆症外来も開設しました。医師、薬剤師、理学療法士と共に退院後の生活を安心して送れるよう活動しています。

今後も、「その人がその人らしく過ごすことができるように」と考えながら、患者さんと接していきたいです。



## 医師不在のお知らせ

※外来担当日の休診のみ掲載

10月

| 科名              | 医師名 | 不在日    | 科名  | 医師名  | 不在日      |               |     |
|-----------------|-----|--------|-----|------|----------|---------------|-----|
| 整形外科・<br>関節再建外科 | 堀井  | 28日    | 精神科 | 長谷川雄 | 28日      |               |     |
|                 | 重本  | 7日、28日 |     |      | 呼吸器・血管外科 | 湖東            | 12日 |
| 皮膚科             | 野村佳 | 21日    | 酒井  | 4日   |          | 耳鼻いんこう科・頭頸部外科 | 辻   |
|                 | 大村  | 13日    |     |      |          |               |     |

※その他、急に不在となることがありますので、ふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。TEL 076-422-1112 (代) 内線2168

## 編集後記

上市町の大岩日石寺から少し上ったところに「おおかみこどもの雨と雪」のモデルになった「花の家」があるのをご存じですか？映画に出てくる古民家で、今年は公開10周年で夏の間記念イベントが行われていました。娘が参加した8月13日の「おおかみ遠吠えコンテスト」（大きさ・長さ・美しさの3要素を競う）では総合得点116点で惜しくも優勝を逃しましたが、縁側でオリジナルのめろんソーダを飲みながらお庭を眺め、どこか懐かしさと、映画の雰囲気そのままを感じることができ、ゆったりとした時間を過ごすことができました。

私のお勧めは、茗荷谷山（城ヶ平山）登山後、「花の家」に立ち寄り、大岩日石寺で「大岩そうめん」を食べて、大岩不動の湯に浸かり、心も体もリフレッシュ体感コースです。是非、足を運んでみてください。

ふれあい地域医療センター 笹山 知香子



「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1112 (代) / FAX 076 (422) 1154  
メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp



ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん何でも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp